

2024年度 ニチキッズ仙台さかえ保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月6日（月）～2月5日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年1月24日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ」「おもいっきり学ぶ」の理念に基づき、子ども一人ひとりに寄り添い、最善の利益を最優先に”おもいっきり”のびのびと活動できる環境、活動づくりに取り組んだ。
子どもの発達援助	子どもが、自身の成長を実感し達成感を得られるような働きかけを心掛けた。また、できたことを子どもと共に喜ぶとともに、子どもの心の動きややる気につながる軸を見つけられるよう振り返りを行った。
保護者に対する支援	ドキュメンテーションを使い日々の遊びの発展を保護者と共有することを意識し、保護者と共につくりあげる保育を目指せるように努めた。送迎時の短い時間の会話のなかでも、保護者と子どもの思いや育ちについて語り合うよう心掛けてきた。
保育を支える組織的基盤	全職員が「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を実施し、自身の保育の振り返りを行い、子どもとのかかわりを前向きに見直した。また、振り返りの内容を確認し、現状の把握と改善に向けて取り組んだ。

総評
今年度は、「子どもの人権」について全職員が動画研修視聴やチェックリストの実施を行い、虐待や不適切保育の防止について、園全体での気づきや学びの機会を多く持つことができた。「子どもにとってどうなのか」を軸とし、実際の子どもの姿を通して、一人ひとりの思いやその子らしさ、今育ちつつあることなどを全職員で理解し、子どもの良さや可能性を捉えることにつなげた。これからも、子ども一人ひとりでできた・できないなど結果だけをみるのではなく、興味や関心、取り組みなどの過程を理解することで、子どもたちの育ちとニーズを把握し、より適切な関りや働きかけをしていきたい。